

勝鯉の森を核に緑をひろげ、旧広島市民球場の思い出を広く共有する場として整備します

外野ライト側スタンドのベンチ(座面)を再利用し、勝鯉の森に点在する記念碑群を鑑賞する緑陰の憩いのスペースを創出します

①勝鯉の森の緑を核に樹林を広げ、平和記念公園の緑とつなげるとともに、本公園内の緑陰を充実します。

■現存する樹林を極力保全し、北側に高木植栽や芝生地を設けることで、勝鯉の森と一体的なゾーンを形成。

②旧広島市民球場の記憶として外野ライト側スタンドのベンチを勝鯉の森の北側で再現し一体的に整備します。

■旧市民球場の外壁ラインに合わせてベンチをレイアウトし、階段状のスタンドを想起させる形で再整備。勝鯉の森の記念碑を眺める記憶の場であるとともに、イベント広場の様々なアクティビティを眺めるベンチエリアとしても機能。

